

2008年(平成20年)1月28日(月曜日)

千高

島

民

報

ふるさと会津の歴史と伝統を語り継ぐために『みやぎ会津会』設立



日時:平成20年 1月28日(月) 午後6時30分
場所:ホテル外ロボロタウン山白(仙台市青葉区)

「みやぎ会津会」は、故郷会津をよび愛してやまない宮城県在住の有志が集い、会津の歴史・文化、自然として人を語り合い、その素晴らしさを将来に繋げていくという思いから会を発足させることになりました。

定期的な例会は、ふるさと会津の方々の交流・親睦、次代を担う若者の激励など幅広く活動をしていく定めてあります。

郷土の先人であり、第七十七回立銀行現七銀行の24代目頭取藤原敬止氏が明治14年1月に代目頭取に就任したことを踏まえ、会の設立を1月28日としました。

宮城県在住の会津地方出身の方々、また、宮城県内に進学されてきた若者(学生諸君)の保護者の方々など、広く連絡をお待ち申し上げております。

「みやぎ会津会」の発足にあたり一言ご挨拶申し上げます。

このたび、宮城県在住の会津地方出身の有志が百人が集いこの会を発足する運びとなりました。

私も昔頃、会津出身者としての誇りを胸に宮城県内で生活してまいりましたが、一故郷を津の良き伝統・歴史を今後も引き継ぎたいという思い、また、これから宮城県内で活躍するであろう将来を担う若者たちの激励をしていく、この声が高まり、正式に会を発足させて活動してまいることになりました。

地元の方々の交流会も予定しております。その際は、品物をきき、意見を頂戴し、ともに親交を深めたいと思っております。ご協力、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、会発足のために尽力いただきました方々に心から感謝申し上げますと共に、今後ともご支援を賜りましてもお願い申し上げます。



みやぎ会津会発起人 会長 須佐 尚康

- ### みやぎ会津会発起人会
- 会長 須佐 尚康 (会津県出身)
 - 副会長 高橋 信 (会津県出身)
 - 副会長 酒井 紘 (宮城多摩郡出身)
 - 代表顧問 森 彬大 (会津県出身)
 - 常任幹事 菅 延征 (会津県出身)
 - 常任幹事 赤塚 吉雄 (会津県出身)
 - 常任幹事 渡部 速夫 (会津県出身)
 - 常任幹事 穴澤 鉄男 (会津県出身)
 - 幹事 吉田 清一 (宮城多摩郡出身)
 - 幹事 梅宮 米八郎 (会津県出身)
 - 監事 浅井 宣夫 (会津県出身)
 - 監事 渡部 要次 (会津県出身)
 - 事務局長 金田 万庫 (会津県出身)
 - 事務局 佐藤 孝一 (会津県出身)

「みやぎ会津会」の活動は、ふるさと会津の方々の交流・親睦、次代を担う若者の激励など幅広く活動をしていく定めてあります。

郷土の先人であり、第七十七回立銀行現七銀行の24代目頭取藤原敬止氏が明治14年1月に代目頭取に就任したことを踏まえ、会の設立を1月28日としました。

宮城県在住の会津地方出身の方々、また、宮城県内に進学されてきた若者(学生諸君)の保護者の方々など、広く連絡をお待ち申し上げております。

「みやぎ会津会」の活動は、ふるさと会津の方々の交流・親睦、次代を担う若者の激励など幅広く活動をしていく定めてあります。

郷土の先人であり、第七十七回立銀行現七銀行の24代目頭取藤原敬止氏が明治14年1月に代目頭取に就任したことを踏まえ、会の設立を1月28日としました。

宮城県在住の会津地方出身の方々、また、宮城県内に進学されてきた若者(学生諸君)の保護者の方々など、広く連絡をお待ち申し上げております。

「みやぎ会津会」の活動は、ふるさと会津の方々の交流・親睦、次代を担う若者の激励など幅広く活動をしていく定めてあります。

郷土の先人であり、第七十七回立銀行現七銀行の24代目頭取藤原敬止氏が明治14年1月に代目頭取に就任したことを踏まえ、会の設立を1月28日としました。

宮城県在住の会津地方出身の方々、また、宮城県内に進学されてきた若者(学生諸君)の保護者の方々など、広く連絡をお待ち申し上げております。